

ああ、もしかして新連載になっちゃうんでしょうか？

# 我が胃袋の叫び

ふちんかん

〈樽生〉方式一番搾りは、「ジョッキ生」のおいしさを  
ご家庭でお手軽に楽しめる、麒麟の新提案です。

工場からお店までのクール配送で鮮度が保たれた  
生ビールをクリーミーな泡付けができるサーバーから  
注ぐ。しかもそれが、冷蔵庫から飲みたいときに  
飲みたいだけ楽しめる。

そんな夢のような生ビール生活が実現できる  
ようになりました。



…ストレートど真ん中ですよ。

麒麟のホームページに載っている樽生サーバーの煽り文句はモルツ・黒ラベルに  
傾いていた私のビール志向を見事に一番搾りに復帰させちゃいましたね。

いや、実は去年から欲しかったんです。秋口にサーバーが値下がりましたとき買おう  
かなあとも思ったんですが、どうしても1.5ℓ専用樽の割高感があり、買えずじまいだ  
ったんですよ。しかし痛風の季節が過ぎ気温が上がりビールの旨い季節がやってくる  
と、いてもたってもいられないですね。そんななか期間限定でサーバーを安く売って  
いる店を発見!その瞬間買っちゃいましたよ。

いままでビールは350mlや500mlや1ℓや2ℓという単位でしか飲めなかったじゃな  
いですか。一度プルトップをあけてしまうと最後まで飲まなくてはならないので、つい  
つい飲み過ぎて後悔したり、飲み足りなくてフラストレーションを感じちゃったりしたも  
のですよ。

それがですよ、このサーバーがあれば、必要な量だけ、または飲みたいだけ、飲  
むことができるわけですよ。

また、一日家で仕事をしている私は、昼食も当然家で食べることになるわけですが、  
そのときですよ、小さなタンブラーを取り出してちょっと一杯。くはあ堪りませんな。  
まさに『ささやかな贅沢』ですな。

さらに持ち運びもできるんです。先日、とあるおうちの鉄道模型走行会にお呼ばれたんですが、そこに持っていきましたよ。専用樽に保冷剤を巻いてね。まるでダイナマイト巻き付けた自爆テロみたいでしたが、好評でしたよ。

もちろんサーバーだけ持ち運びすることもできるわけで。ということはですよ、**外ビーに最適**ってことじゃないですか。

ここまでメリットがあれば買わないわけには参りませんですよ。いや、そこまで考えずに買ったんですけどね。使えば使うほど価値が上がってくるってのもですよ。もう樽生サーバー無しには生きていけないかもしれません。予備にもう一台買っところかな、なんてね。

まあデメリットもありますよ。

まず価格です。樽生サーバー 1.5ℓ専用樽が楽市で約1100円です。1ℓの缶ビールがだいたい500円くらいですから、ちょっと割高です。もちろん炭酸ガスボンベ（1本 250円～300円くらいか）が付いてますので、まあ仕方ないですが。

それとやはり飲み過ぎは怖いですね。もう一杯、あと少しと飲み続けるとあっという間になくなってしまいます。私は1週間に1.5ℓ一本を限度にしようと計画していますが、ちょっと無理っばいですね。



あと冷蔵庫の場所を取ります。ドアポケットの絶好の位置を占領しているの、マヨネーズやお好みソースなどからの苦情はどうしてもありますね。またドアの重心が急に外側に寄ったためか冷蔵庫の開け閉めにモーメントがつくようになりました。近い将来、私が開けた冷蔵庫のドアが子どもたちの顔を強打するという事故が起こるかもしれません。

最後に、サーバーにはあらかじめガスボンベが付いていました。しかしこれは何のためなのでしょう？専用樽にはちょうど1.5ℓ押し出すだけのボンベは付いているし。はじめは失敗することもあるからでしょうか？

せこい私はこんなことを思いつきましたよ。安い1ℓの缶ビールに取り付けて使う、あるいは1ℓの中身を専用樽に移し替えて使う。ボンベ単体でも売っているの、これを永遠に繰り返せば、高い1.5ℓ専用樽を買わなくてもすむかもしれませんね。

ただし1.5ℓ専用樽は工場直送の鮮度、詰め替えパチモンは通常流通の上、移し替えたりしたら鮮度落ちまくります。ちょっとした贅沢を買ったのに、せこい発想で台無しにするのも考えものですねえ。どうしましょ。

